

第7回執行委員会③

5月26日（金）11時半～ かめや

国労

蘇我運輸区分会ニュース



修理し再稼働させないのなら、せめてあの覆いを取り払い、階段を

ほつらかし？東京駅 B4エスカレーター
昨年、老朽化を理由に東京駅京葉B4の八丁堀方エスカレーターが使用中止となりました。階段と併設されていたため、エスカレーター部分に大きいフタのような覆いを被せた異様な光景のまま長い期間が過ぎています。最初の頃はみんなそこにエスカレーターがあるつもりで、わた

色々な設備変更に関して

さわぎグルッと回ってきたら・・・なかった！というガツカリした顔をよく見かけたものでした。勿論その度に申し訳なく思ったものですが・・・会議内では「いつまであの状態のままにしておくのか、お客はどんな気持ちであなたを見ていいのか、無責任すぎる」という尤もな意見が出されました。

若者たちと語ろうよ①

先日、他区の入社3年目という若者と話をしました。入社時がコロナ禍ということで「3年間会社の収入も激減し、ボーナスも全然だめでした。最近、利用者数も増えたことで、夏のボーナスは期待出来ますかね」との質問に切実な思い、というか悲壮感さえ感じてしまいました。こんなはずではなかった感が痛いほど感じられます。本音も過度な期待も避けるため？「いやあ、まだまだかなあ」と答えておきました。こんな時こそ「全社員が組合に結集して」というのが、私たちの常識ではあるのですが・・・現実的にはほど遠いのかも。

また、若者たちを常に不安に陥れているのが転勤の心配です。「何処に飛ばされても乗務員で残れるなら、我慢出来ますよ」といった切実な声や「〇〇すれば〇〇の対象になるかも」というあまり根拠のない話も実しやかに仲間うちでは語られているようです。ここ数年、希望もしていない箇所への強制配転で、将来設計も壊され、涙ながらに職場を去って行った若い乗務員の姿が思い出されるたび、この会社の人権をも無視したやり方に改めて憤りを感じます。

私たちも、適切なアドバイスは難しいかもしれませんが、是非交流を続けたいと思っています。何でも話しかけて下さい！

作れば、混雑も緩和されるのにと誰もが思うこととであります。要は経費削減の対象となってしまうわけですが、利用者数は他の線区に及ばないものの、仮にも日本の玄関口である東京駅の設備がこんな程度では本当に恥ずかしいと思います。他ではきれいな事を並べ立てていても、

このみっともなさや平気でいられるこの会社・・・もはや普通ではありません。なくせるものは何でもなくせてか

関連して、私たちの担当線区ではありませんが、総武快速では、稲毛船橋、新小岩、馬喰町、新日本橋、緩行の秋葉原のレピーターが撤去されるそうです。安全が確保されれば問題はありますが、若い社員からは「レピーターの撤去でいくらかの節約になるんですかね。そこまでしなればいけないですかね」と呆れ顔で声がありました。社員や利用者にも平気で不便を強いる経費削減・・・ここまで続くのでしょうか。



☆ 長年乗務してきた緻密線区での停留所化は慣れるまで大変です。しかもホームドアのある駅で・・・？う～～ん。